

株式会社 林商店

〒939-1505

南砺市長源寺77

TEL0763(22)2330

FAX0763(22)7678

社長の一言

先月で46歳になりました。元気で一年一年過ごしていること、私を産んでくれた両親に感謝しています。

私が生まれたのは昭和49年1月です。何があった年か振り返ってみると、巨人の長嶋茂雄選手が現役引退や、オイルショックの影響で省エネ・節約が浸透した年でした。

その年から1年ずつ歴史を振り返ってみるととても感慨深いものがあります。歴史は真実ですからね！

☆今月の癒しフォト



【お問い合わせ先】

フリーダイヤル

ゼロゴミ ナエコ

0120-053-785

世界的な景気減速～コロナウイルスの影響

ここまで雪のない冬は生まれて初めてかもしれません。今年は南砺市で冬の国体が開催される予定ですが雪不足でどうなるのか心配ですね。さて中国武漢市を発生源とするコロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない状況になっています。中国以外の国でも少しずつ広がり始めており収束する気配は感じられません。このコロナウイルス感染拡大は世界中の製造業、観光サービス業はもとより我々リサイクル業界にも相当な影響を与えています。

●春節期間への悪影響

中国の旧正月にあたる春節期間中に感染拡大しました。一年で最も消費活動が活発になる期間です。日本でも春節期間中に中国からの観光客が大勢訪れます。しかし感染拡大の影響で中国国内の経済活動は完全停止状態。日本への観光客も大幅に減少しており大打撃を受けています。消費が落ちるとことは使われる資源も少なくなり、資源相場に悪影響を与えます。

●中国国内の工場が停止状態

中国国内には車や電子機器等の部品を作り、世界中のメーカーに供給しています。その工場自体が操業停止状態となっており、世界中の

メーカーに大きな打撃を与えています。いつ復旧するのかも不透明ですので、部品の供給を他国へ振り替える企業も出てきています。米中貿易摩擦、日韓関係悪化、イギリスEU離脱問題等不安定な世界情勢に加えコロナウイルスの感染拡大が更に追い打ちをかけているように感じられます。しかしこんな時だからこそ明るく笑顔で前向きに歩んでいきたいですね！



集団回収の今後～古紙価格暴落の影響

古紙価格の下落に歯止めがかかりません。中国への輸出価格が大きく値下がりしている中、国内製紙メーカーも値下げに踏み切っています。現在どのような問題が起きているかお伝えします。

●集団回収のボイコット

古紙価格が下がっていることで集団回収を拒否、もしくは業者自体が撤退して回収ができない状況となっています。主に都市部で起きています。これでは古紙がごみ化してしまうと慌てて行政が動き、回収団体へ奨励金を支払うこと

にして、なんとか回収を継続しています。このように、価格が下がると商売にならないので途中放棄したり、事業自体を撤退する事態に繋がっています。

●無料回収ボックスの放置

弊社でも古紙回収のボックスを地元スーパーなどに置いていますが、価格下落の影響で、回収業者の採算がとれず撤退もしくは回収されないまま放置されている事態が発生しています。

古紙はリサイクルの優等生ですが、市況悪化で前年度と比べリサイクル率が悪化してします。

集団回収を今後維持できるのかという問題は我々業者だけではどうにもなりません。行政や地域と共に今後のあるべき姿を考えていく必要があると考えます。

地域の集団回収の文化は日本の宝だと思います。しっかりとその文化を次世代に繋いでいくことを使命感をもってやっていきたいと思っています。

